

## OpenRTM-aist (Java) - バグ #120

### 独自定義型データのJavaOut/C++In

2008/08/15 11:43 - 匿名ユーザー

ステータス:	終了	開始日:	2008/08/15
優先度:	高め	期日:	
担当者:		進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:			
<b>説明</b> 独自定義型のデータをout/inする際、 <ul style="list-style-type: none"><li>• Java Out / Java In</li><li>• C++ Out / C++ In</li><li>• C++ Out / Java In</li></ul> は問題なく動作しますが、Java Out / C++ Inの組み合わせの場合、C++ In側でデータのisNew()がtrueになりません(readしてもnull)。基本データ型の場合は問題ありません。独自定義型(IDL)には、floatとstringを1個ずつ入れています。  OS : Ubuntu8.04 JavaRTM : 0.4.1-RELEASE C++RTM : 0.4.2-RELEASE  どこに問題があるかは不明ですが、とりあえずこのプロジェクトにアップしました。それぞれ(Java Out, Java In, C++ Out, C++ In)のソースも添付します。ご確認をお願い致します。 セック村永			

#### 履歴

#1 - 2008/08/15 18:31 - 匿名ユーザー

- ステータスを新規から終了に変更

- 進捗率を0から100に変更

【2008/08/15 セック村永】

自己レスです。

TypeCodeあたりが問題かと思い調べたところ、IDLコンパイル(Java)で作成される

MyDataHelper.javaの\_idが"IDL:RTC/MyData/MyData:1.0"のように

IDL:RTC/<型名>/<型名>:1.0となっていることが原因でした。

正しくは、IDL:RTC/<型名>:1.0です。

産総研の安藤様、テクノロジックアートの坂本様にご調査いただいたところ、

jdk1.6.0-0 ~ 1.6.0-7のidljのバグで、jdk1.5.x系かjdk1.6.0-10以降(ただし現状RC版)

でidlコンパイルすれば問題ないことが分かりました。

基本データ型は、1.5.x系でIDLコンパイルされたBasicDataInfo.idlの\*\*Helper.java

を参照するため、問題ありません。

Ubuntu7.10, 8.04はjdkが~1.6.0-7のためご注意ください。

安藤様に以下のスクリプトも作成していただきました。 \*\*Helper.javaのある

ディレクトリでスクリプトを実行すると、NGのバージョンでも問題なくなります。

-----  
#!/bin/sh

```
for f in *Helper.java ; do
cp $f $f.old
typename=`echo $f | sed e-s/Helper.java//`
sed "s/IDL:RTC/IDL:RTC/$typename/IDL:RTC/$typename/" $f.old > $f
rm $f.old
done
```

-----  
以上

